

未来を伝え続ける

組合報
331号

発行所

群馬県美容業生活衛生同業組合
前橋市石関町136番地1

TEL 027-230-2277

FAX 027-230-2278

発行人 町田仁一 広報委員会

印刷 上毛新聞アドシステム

P4・5

第52回全日本美容技術選手権大会 in 富山 ダイジェスト

全国大会開催される

P2

3校合同運動会
アミノフューチャースロード
衛生管理講習会報告

P6

経営課題解決セミナー
研究会月例会・特別講習会

P3

年頭のあいさつ
学園理事長

P7

年頭所感
町田理事長

P8



第52回全国大会開催される
世界大会につながる日本で唯一の公式競技大会



開会宣言をする町田副理事長

～大会の第一声は町田全美連副理事長～

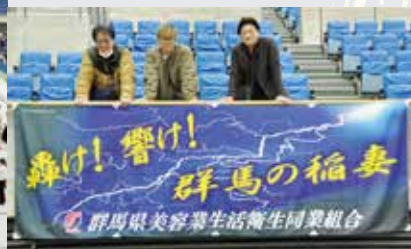
11月19日（火）、富山県「富山市総合体育館」において、第52回全日本美容技術選手権大会が開催されました。2年前の群馬県大会のお礼を冒頭に述べた町田全美連副理事長の開会宣言により、大会はスタート。今大会はオープン競技のカットバトルを含め、7競技149名の選手が頂点を目指して熱い闘いを繰り広げました。（ダイジェストは4・5頁）



正面に「TOYAMA」
見やすく工夫された会場

～好成績を収めた群馬県選手～

群馬県選手は高レベルで結果を残し、ヘアスタイル競技では宇田川唯選手（沼田）・樋口美鼓選手（沼田）、カット＆ブロー競技では上野由樹子選手（館林）、カットバトル競技では星野真由選手（沼田）がそれぞれ入賞を果たしました。特に上野選手は3位の表彰台まで僅差。モニターに映し出された審査結果を見た瞬間、思わずため息がもれました。



～選手で！応援で！全国大会にご参加を～

選考会から引き続き、サロンワークの傍らトレーニングを積み重ねてこられた選手の皆さん、お疲れ様でした。来年の第53回大会は福島県で開催です。一人でも多くの美容師がこの大会に挑むことができるよう、群馬県美容組合は選手を応援し続けます。



第 39 回大会が震災で中止になった福島県
来年に向けて気合十分です

受賞おめでとうございます
厚生労働省健康・生活衛生局長表彰

上岡 克明 (伊勢崎)

全国大会の会場において、令和6年度厚生労働省健康・生活衛生局長表彰の授与式が行われました。本県の上岡克明理事（伊勢崎）がこの賞を受賞され、ステージ上で表彰状が授与されました。おめでとうございます。



群馬県応援団 福島ではぜひ一緒に！

「温かいコンビニの椅子」

群馬県には「日本唯一の」駅名があることをご存じでしょうか？正解は「万座・鹿沢口駅」で、JRで唯一の表記がある駅です。

そしてこの駅は、我が哀愁の吾妻線にあります。わたしがここに降り立ったのは、晩秋の寒さが身に染みる夜半のことでした。

勘のいい方ならお気づき
でしょう。

2泊3日の出張を終え、全国大会で群馬県選手が好成績を収めたことに祝杯を挙げ、ほろ酔い気分で電車に揺られ…。気が付いた時には、この駅にいました。

降りるはずの群馬原町駅からは40分が経過。もちろん折り返しの電車はありません。駅前にはタクシーもありません。

家人に連絡を取り、迎えを待つ間の寒さに耐えかね、コンビニに寄りました。迎えを待たただけなのに、邪険にされるところか、親切に椅子まで出してくれました。そこで食べた天ぷらそばよりも温かい気遣いを感じました（迎えに来た妻にはこつぴどく……）。

こんな素敵な万座・鹿沢
口駅に、皆さんも是非一度

訪れてみてください
い（無理のない範
囲で）。

理事長の部屋

V01.43

経営課題解決セミナー

接客の強みとなる【共感力】第2弾！

11月11日（月）、群馬県美容学園ASVライブホールにおいて、日本政策金融公庫前橋支店・高崎支店共催、（公財）群馬県生活衛生営業指導センター後援による「経営課題解決セミナー」が開催されました。講師を務めたのは、昨年好評だった株式会社グローバルゲンテン代表の茂木久美子氏です。今年のセミナーは昨年の「言われた事だけをマニュアル通りに接客」から、「様々な乗客の気持ちに寄り添う接客」を提供する事に重向きを変えていき、相手の立場を考え同じ気持ちになって考える「共感力」についてもう少し踏み込んだ内容でした。



書籍の販売もありました



それまでの失敗や良かったことを踏まえ、お客様の求める物を提供する。それは品物だけではありません。車両内では誰一人として同じ気持ちのお客様はいません。個々の気持ちを慮りながらカートを進めていく。ある人は楽しい旅に向かう途中、ある人は悲しいお別れに向かう途中。カートが進む一秒一秒で、お客様の表情やしぐさから相手の気持ちを察する。

お求めになれる様々なお客様…時には楽しい会話で笑顔になり、時にはさみしい気持ちと一緒に涙ぐむ。そんなお客様に寄り添う接客を心がけていると、自然に販売数が多くなっていったということです。

また季節や時間、その時その場でカートに置く品物や場所なども変えているそうです。それもととても大切な心遣いです。

茂木先生のセミナーを拝聴して「共感力」と「気遣う心」を学びました。私達の仕事でもお客様に対してこの二つを大切にしていかなければならないと強く感じました。（記：事業教育委員会 高倉）

美容技術研究会特別講習会

日時：12月9日（月） 講師：酒井カヨコ先生

お客様への対応力アップ！ 実践で役立つ着付術



今回は、着付作業で困った時の対処法や補正の作り方、帯結びなど、即戦力になる内容が盛りだくさんでした。

着付の基礎となる補整作りでは、タオルを使ったヒップと胸の補整の仕方を詳しく教えていただきました。この補整を事前に用意しておくことで、さまざまな体型のお客様に対応できるとのこと。

ボディ補整から長襦袢着付、着物着付も細かいポイントをわかりやすく教えて頂きました。帯結びでは、急なお客様にも対応が出来て、見栄えも良い帯結びを教えていただきました。これはすぐにでもお客様に活用できる、実用的な帯結びです。また、TMモードの「颯」も教えていただきました。

今回の講習で得た知識と技術を、今後の着付け業務に活かしていきたいと思います。（記：加邊）

美容技術研究会月例会

日時：11月25日（月） 講師：八須賀裕也先生

サロンで役立つトレンドの 刈り上げスタイル



女性と男性のツーブロックの刈り上げデザインのカットの展示と実習が行われました。内容はドライカットやバリカンの歯の角度、動かし方、ほかし方などのテクニックを丁寧に教えていただきました。

明日からのサロンワークで使える技術を身につけることができました。

講師の八須賀裕也先生が10月にパリで開催の世界大会に出場された時の報告と大会銅メダル作品（クリエイティブ）の展示をしてくださいました。大会の時のお話や素晴らしいテクニックと素敵なデザイン・色彩の作品の仕上がりを間近で見学出来た事にとっても感動しました。（記：一場）

カット&フロー 上野由樹子 (館林)

まずは遠く富山へ応援に来ていただいた支部の先生方、組合役員の皆様、事務局、県の選考会から本大会までご指導くださった山田久美子先生、世界大会へ向けにお忙しい中沢山のアドバイスをくださった八須賀さんありがとうございました。

群馬代表と一緒にトレーニングを重ねた宇多川さん、小倉さん、樋口さん、カットバトルに出場した星野さんお疲れ様でした。

20数年前は知り合いもなく不安な全国大会が、いつの間にか応援席を見れば知った顔の沢山の笑顔と声援、控え室でも他県の方からお声がけをいただき作品について語りあえ、続けてきて良かったなあと『継続は力なり』を実感した大会でした。今年も表彰台を逃してしまいあの光の中は本当に速く険しい道なのだなと感じました。作品作りにこれで終わりということがなく毎回出場するたびに最後の1ヶ月は『もう嫌だ、苦しい、絶対来年はやめる』と弱音を吐いていますが終わってみれば不思議と忘れてしまうのがなんとも、それくらい魅力のある種目なのでぜひ皆様チャレンジしてください。

**YUKIKO UENO****rt
tion in TOYAMA****カットバトル
星野 真由 (沼田)**

今回の大会で入賞できたことを大変嬉しく思います。多くの方々の支えと努力の結果が実を結びました。

応援ありがとうございました。

**MAYU HOSHINO**



MIKO HIGUCHI



ヘアスタイル 樋口 美鼓 (沼田)

沢山の応援をありがとうございました。また、お店にも沢山サポートをしていただいたので結果を残すことができてよかったです。これからもさらに技術を磨いていきたいと思っています。ありがとうございました。



The 52st All Japan Beauty Art Competition



SUMIE OGURA

ヘアスタイル 宇田川 唯 (沼田)

2回目の全国大会出場で去年よりも参加人数も多くクオリティーも高いなか入賞することができてとてもよかったです。

嫌になることもあってとても大変でしたが結果に出てよかったです。

教えてくださった先生をはじめお店の人やお客様が応援して協力してくださっておかげでここまですることができました。

とても感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました！

YUI UDAGAWA



ヘアスタイル 小倉 澄江 (高崎)

世界でメダルを争っているような素晴らしい技術を持つ方々と同じ場所で競技に参加できたことは、他では絶対に得られない最高の経験でした。トレーニングでは山田先生に間際まで根気よくご指導いただき、同じ代表のメンバーの方々もいろいろアドバイスをしてくださり、たくさんの組合の方々、富山の方々にも本当にお世話になりました。大会の終わった今、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

GUNBI X WHAT X ASV 3校合同運動会



～チーム力で優勝を目指せ！学生生活の1ページ～

11月15日（金）にヤマト市民体育館前橋にて群馬県美容専門学校、ウェディング・ホテル&ツーリズム専門学校、アーツサウンドビジュアル専門学校の3校合同運動会が開催されました。各校学生で9チームを結成。校長先生の似顔絵が描かれたTシャツを着て参加しました。

競技は、綱引き、障害物、長縄とびなどが行われ、特にチーム対抗リレーは大盛り上がりでした。結果、優勝は、各種目で確実に点数を積み重ねた群馬県美容専門学校1年2組となりました。

いつもの授業とは少し離れて、とても楽しい時間が過ごせました。参加したみなさん、お疲れ様でした。



令和6年度 衛生管理講習会

今年度も厚生労働省後援のもと、衛生管理講習会が12月2日に開催されました。（太田・館林・渋川は11月25日）

支部	内 容	受講数
前 橋	感染症予防について	88
高 崎	コロナ、インフルエンザ以外にも気を付けたい感染症について	72
桐 生	美容室における感染症対策法	68
伊勢崎	美容室における感染予防対策について	63
太 田	理美容室における感染症拡大防止対策の継続	31
館 林	感染症について	34
藤 岡	消毒法その他	26
沼 田	ウイルスに対する消毒薬の取り扱い、使用方法、店内での救急法	48
渋 川	感染症拡大継続について・自殺予防対策について	43
中之条	美容室における消毒方法と変更届について・食中毒について	28
富 岡	消毒の基本・消毒法・組合未加入店について	21

第19回

アリミノ フューチャーズロード 「スチューデントカップ」2024

11月19日（火）国立代々木競技場第一体育館（東京都渋谷区）にて第19回アリミノ フューチャーズロード「スチューデントカップ」2024が開催されました。

アリミノフューチャーズロードは、次世代を担う全国の美容学校生が、ヘアカットを主にトータルビューティを競い合うコンテストです。

このイベントに群馬県美容専門学校からは、1年生小池美心さん、笹澤奈央さん、太安明日香さん、2年生高橋音愛桜さん、宮口暖さん、座木音葉さんたち6チームが出場しました。

今年のテーマは『UNFOLD（アンフォールド）』でした。UNFOLDの作品を参考に、ヘアカットとスタイリングで過去のデザインに現代的な感性をプラスした作品を創作しました。

学生達は各々、ヘアを主に、メイク、コスチュームを含めたトータルコーディネートでモデルの個性を活かした作品を作り上げました。

惜しくも、入賞とはなりませんでしたが、このコンテストに出場したことはこれからの成長の源になることでしょう。



急募！！

群馬県美容専門学校
教員募集中！

詳細はこちらから

◇新規加入者の紹介◇
皆さん宜しくお願ひ致します

《高崎支部》
HAIR MAKE STUDIO VELVET
新井 瞭太

《太田支部》
Yond
新井 裕也

（敬称は略させていただきます）

令和七年 年頭所感



群馬県美容業生活衛生同業組合
理事長 町田 仁一

期待に満ちた新年を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

組合員の皆様におかれましても、関係各位の皆様におかれましても、当組合運営に対し常におります事に、心より厚く御礼申し上げます。

本年も相変わらずのご厚情を賜ります様お願い申し上げます。

新体制でスタート

理事会全員で実務主義
組合員全員で協力体制

今年度の総会を経てからの理事会において、理事が3名減り16名、監事3名となりました。執行部も1名減り、3人体制での運営が始まりました。人数はスリムになりましたが、取り組み事業のボリュームはアップしています。執行部で賄えない部分は、昨年から発足させたプロ

ジェクトチームが担っています。理事会の委員会も、事業教育委員会と広報委員会の二つで構成し、よりシンプルな動きになりました。この新体制になり、半年が過ぎました。理事・監事の全員がそれぞれの得意な分野や個性を生かして、実務的な動きができていますと感じます。

組合員の皆様におかれましては、理事会の様子がどうなっているのか、なかなか見えづらいかと思います。理事会の動向を周知する事は、お互いの信頼関係を強くするために有益である上、理事会の意向を理解してもらう事で、事業に対し皆さんの協力を得られやすくなるのではないかと感じます。その為に、より丁寧に組合運営について、お知らせをまいります。

群馬県美容組合は全員で作るもの。改めて皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

行政との連携

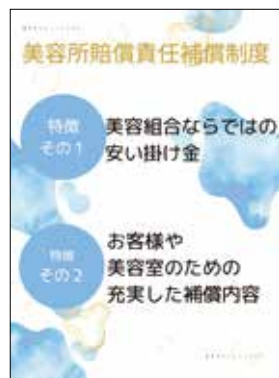
組織強化へ助成と援助

全国的に組合員が減少していることは、周知の事実となっており、まさに厳しい時代が到来しています。このままの状況で推移すると、10年後には恐ろしい数字が予想されます。何年も前からこの問題に対してあらゆる施策を講じてまいりました。しかしその取り組みは、いまだに成果を見ることがありません。

生衛法の最上位目的に「経営の健全化」と「衛生水準の維持向上」そして「消費者の利益の擁護」があります。この目的を常に念頭に置いて、事業を展開しなくてはならないと考えています。

その中で「消費者保護」の観点から、行政に協力を求め、組合員増強となる組織強化に繋がらないかと考えます。

全美連では、ヘアカラーやパーマ剤等で、頭皮がかぶれた



り、服を汚したりなどの事故が、年間400件以上報告されています。この数字は美容組合加盟店のみのもので、未加入店を含めた美容業界全体で換算すると、1500件以上の事故が起こっていることになります。

組合店では、賠償責任保険に加入することにより、しっかりと消費者の安全を担保できています。では、未加入店での現状はどうなっているのでしょうか。生衛法の目的の「消費者の利益と擁護」は確保できているのでしょうか？

例えば、車を運転する上で自賠責に加入する事は義務付けられていますし、さらに任意保険にも加入します。翻って美容室経営をみると、賠償責任保険に加入しない状況で営業を続けるという事は、無保険で車を運転する事に匹敵するのではないのでしょうか。非常に危険な経営形態となります。消費者の保護とは程遠い経営です。

組合員の増強に向けて

美容師の基礎となる

生衛法を改めて認識

生衛法第63条の2を要約すると「国及び地方公共団体は、組合に対して必要な助成その他の援助を行うよう努めなければならない」とあります。新規開業

者が開設届を提出する際に、万が一の時の賠償責任について各保健所の窓口で、指導をする必要があると考えています。生衛法の目的を遂行する上で、行政の義務だとも思います。

「消費者保護」の目的は、美容組合だけでは担いきれません。この目的を成すための手段として、行政と連携し、組合員増強となる組織強化が必要です。

美容師が守る
美容師法

皆様お一人お一人の力がその為の基礎にないと何もできません。その上で、組合員を一人でも多く増やし、美容業界の安定を堅持していかないとなりません。厳しい時代を乗り越えるため、そして、活気を戻すためのご協力を皆様方をお願いして、年頭の挨拶といたします。

